

2023年7月28日

「2023 アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」に初選定

当社は、このほど、英フィナンシャル・タイムズと独調査会社スタティスタが共同で実施した「2023 アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」^{※1}調査において、気候変動に対する取り組みの功績が優れている上位 275 社に初めて選定されましたので、お知らせいたします。

本調査は、アジア太平洋地域の 14 の国と地域に本社を置く企業を対象に、各社から提供されたデータに基づき算出した、温室効果ガス(Greenhouse Gas、以下「GHG」)削減率^{※2}、CDP スコアや SBT イニシアチブ認定状況などをもとに総合的に評価、ランキングするものです。

当社グループは、地球温暖化・気候変動を事業活動の継続に関わる大きなリスクの一つと認識し、2050 年度までに GHG 排出量をネットゼロ(実質ゼロ)とする「カーボンニュートラルの実現」を目標に掲げ、これまでも省エネ活動や生産効率の改善に取り組んできました。2022 年 12 月には、GHG 排出量の 2030 年度までの削減目標(「Scope1、2:2020 年度比で 27.0%削減」「Scope3:2020 年度比で 12.5%削減」)について、SBT イニシアチブにより、科学的な根拠に基づいた目標(Science Based Targets)であるとして認定を受けております^{※3}。また、2023 年 3 月には、世界的な環境情報開示システムを運営する英国の非営利団体 CDP が実施する「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に 2 年連続で選定されました^{※4}。これらの気候変動に対する取り組みが評価され、「2023 アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」の初選定に至りました。

企業理念『順理則裕』のもと、「人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループ」を“めざす姿”として掲げる当社は、長期ビジョン「サステナブル・ビジョン 2030」^{※5}において、「2030 年のありたい姿」、「サステナビリティ指標」および「アクションプラン」などを示す通り、サステナビリティを根幹に据えた経営を推進しています。今後も、省エネ活動や燃料転換による脱石炭の推進、再生可能エネルギーの導入・調達、カーボンフリー燃料の導入検討を進めるとともに、リサイクル材やバイオマス材の採用拡大、高効率 VOC 回収装置や海水淡水化膜等製品の拡販などを通じて、当社グループならびにサプライチェーン全体の GHG 排出量の削減に取り組むとともに、持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めていきます。

※1: Asia-Pacific Climate Leaders 2023: interactive listing <https://www.ft.com/climate-leaders-asia-pacific-2023>

※2: 2016 年から 2021 年の期間の Scope1 と Scope2 における、売上高に対する GHG 削減率

※3: 2023 年 1 月 19 日付 当社ニュースリリース「当社グループの温室効果ガス排出量削減目標が SBT 認定を取得」
https://www.toyobo.co.jp/news/2023/release_1433.html

※4: 2023 年 3 月 31 日付 当社ニュースリリース「CDP『サプライヤー・エンゲージメント評価』において最高評価『サプライヤー・エンゲージメント・リーダー』に 2 年連続で選定」
https://www.toyobo.co.jp/news/2023/release_1467.html

※5: 東洋紡「サステナブル・ビジョン 2030」
https://www.toyobo.co.jp/sustainability/group_sustainability/vision/

以上

■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

電話：06-6348-4210（本社） E-mail：pr_g@toyobo.jp